

計画の名称	89 御殿場ICとJR御殿場駅周辺へのアクセス向上と地域活性化を担う道路整備	重点配分対象の該当	
計画の期間	平成28年度 ～ 平成32年度 (5年間)	交付対象	御殿場市
計画の目標			

計画の成果目標（定量的指標）	- 観光拠点から御殿場IC並びにJR御殿場駅周辺への移動時間短縮。 - あんしん歩行エリア（新橋地区）内の交通事故件数の減少。
----------------	--

定量的指標の現況値及び目標値

備考

0%

5%

-31%

-40%

合計
(A + B + C + D)

821

I

百一

1

百万匹

[illegible]

四

費の

0%

$$C / (A + B + C + D)$$

0 0%

A 基幹事業

合計

3,

番号	事業	地域	交付
----	----	----	----

合計

0

事業	采旦
----	----

合計

--	--

備考

番号	事業	地域	交付
----	----	----	----

合計

--	--

備考

交付金の執行状況

(単位:百万円)

	H28	H29	H30	H31	H32
配分額 (a)	158	112			
計画別流用 増△減額 (b)	0	0			
交付額 (c=a+b)	158	112			
前年度からの繰越額 (d)	0	35	13		
支払済額 (e)	123	99			
翌年度繰越額 (f)	35	13			
うち未契約繰越額 (g)	0	0			
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0			
未契約繰越＋不用率 (h = (g+h)/(c+d))	0.0%	0.0%			
未契約繰越＋不用率が10%を超えている場 合その理由					

※H29不用額、H30については決算確定時追記

社会資本整備総合交付金チェックシート

計画の名称： 89 御殿場ICとJR御殿場駅周辺へのアクセス向上と地域活性化を担う道路整備

交付団体名： 御殿場市

チェック欄

I. 目標の妥当性	
①基本方針・上位計画等との適合等	
1) 基本方針と適合している。	○
2) 上位計画(御殿場市都市計画マスタープラン)と整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性	
③目標と事業内容の整合性等	
1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
2) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
3) 指標・数値目標が分かりやすいものとなっている。	○
④事業の効果	
1) 十分な事業効果が期待できる。	○
2) 他の事業との連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
III. 計画の実現可能性	
⑥円滑な事業執行の環境	
1) 計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○
2) 事業実施のための環境整備が図られている。	○

参考図面（社会資本整備総合交付金）

